

人1	項目名	人権の花運動事業費	
主要な施策 (ページ)	市民啓発推進費 (P31)		所 属 名 人権政策監 人権推進課
年度	H21		
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	同和対策費		
目	同和対策総務費		
(単位:千円)			
当初予算額A	600		
補正予算額B	△19		
最終予算額A+B	581		
本年度決算額	580		
区 分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	580	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	580	
(参考)			
前年度決算額	542		

<b>決算の概要</b>	
1 事業の概要	<p>法務省と全国人権擁護委員連合会が人権思想の普及高揚を図るための啓発活動の一環として、昭和57年度から全国的に実施しており、本市においても鳥取地方務局と鳥取人権擁護委員協議会と協働で取り組んでいる事業です。次世代を担う小学生が相互に協力しながら植物を育てることを通じて、情操をより豊かにし、生命の大切さや友だちへの思いやりといった基本的な人権尊重の精神を身につけてもらうことを目的としています。</p>
2 事業の成果	<p>21年度実施校 世紀小学校、米里小学校、津ノ井小学校、岩倉小学校、河原第一小学校、西郷小学校、宝木小学校、瑞穂小学校、逢坂小学校、鹿野小学校 (10校)</p>
3 今後の課題・方向性	<p>引き続き鳥取地方務局と鳥取人権擁護委員協議会と協働で取り組んでいきます。</p>

人2	項目名	研究集会等開催事業費	
主要な施策 (ページ)	市民啓発推進費 (P31)		所 属 名 人権政策監 人権推進課
年度	H21		
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	同和対策費		
目	同和対策総務費		
(単位:千円)			
当初予算額A	5,809		
補正予算額B	△821		
最終予算額A+B	4,988		
本年度決算額	4,841		
区 分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	1,900	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,941	
	計	4,841	
(参考)			
前年度決算額	4,673		

<b>決算の概要</b>	
1 事業の概要	<p>人権尊重社会を実現する鳥取市民集会は、1974年(昭和49年)から部落解放鳥取市民集会として始まり、平成20年度に現在の名称に変更し、21年度で36回を迎えました。例年約1,500人の参加が見込まれます。あらゆる人権問題の解決に向けた研究討議、講演、パネルディスカッションを実施しています。本市民集会は、本市の人権教育・啓発の柱として重要な役割を担っています。また、合併地域においても各総合支所を中心に実施し、市全体で人権教育・啓発に取り組んでいます。</p>
2 事業の成果	<p>①第36回人権尊重社会を実現する鳥取市民集会 1,547千円 県研究集会と共催 (参加者数 約2,000人)</p> <p>②ひと・まち・ふれあいコンサート (入場者数 300人) 828千円 二胡コンサート 姜晁艶(ジャシヨウエイ)さん(二胡奏者) 被爆ピアノコンサート 山田紗耶加さん(ピアノ奏者)</p> <p>③林隆三 朗読&amp;コンサート (入場者数 500人) 165千円 世界人権宣言推進鳥取市実行委員会、(財)鳥取市人権情報センターと共催 ふるさと・愛・平和を願って 宮沢賢治童話の世界 林隆三さん(俳優)</p> <p>④合併地域においても、それぞれ講演、研修会を開催 2,301千円</p>
3 今後の課題・方向性	<p>引き続き、様々な人権問題を取り上げ、より多くの市民の参加を促し、市民の人権意識の高揚を図ります。</p>

人3	項目名	人権とっとり講座委託金	
主要な施策 (ページ)	市民啓発推進費 (P31)		所 属 名
年度	H21		人権政策監 人権推進課
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	同和対策費		
目	同和対策総務費		
(単位:千円)			
当初予算額A	2,072		
補正予算額B	0		
最終予算額A+B	2,072		
本年度決算額	2,072		
区 分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,072	
	計	2,072	
(参考)	前年度決算額 1,954		

<b>決算の概要</b>	
1 事業の概要	<p>人権とっとり講座は、平成3年度から鳥取市解放大学として始まり、平成19年度に現在の名称に変更して、地域・職域で様々な人権教育・啓発の取組を推進する人材の育成を目的としています。(財)鳥取市人権情報センターへ事業委託し、平成21年度は6月9日(火)～10月16日(金)の間、講義7回、講演会2回のカリキュラムで実施しました。</p>
2 事業の成果	<p>講義の修了生 31人(解放大学を含めた修了生 累計483人) (7講義のうち5講義以上の受講者) 講義の延受講生(市民、市職員等) 515人 講演会の聴講者 280人</p>
3 今後の課題・方向性	<p>引き続き、様々な人権問題を取り上げ、地域・職域で人権教育・啓発を推進する人材の育成に取り組みます。</p>

人4	項目名	嶋地区会館改築・児童遊園移転事業費	
主要な施策 (ページ)	環境改善事業費 (P31)		所 属 名
年度	H21		人権政策監 人権推進課
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	同和対策費		
目	同和対策事業費		
(単位:千円)			
当初予算額A	20,328		
補正予算額B	△12,319		
最終予算額A+B	8,009		
本年度決算額	7,267		
区 分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	7,267	
	一般財源	0	
	計	7,267	
(参考)	前年度決算額 7,384		

<b>決算の概要</b>	
1 事業の概要	<p>山陰道鳥取西道路の整備に伴う県道鳥取河原原瀬線の拡幅により、嶋地区会館等の市有施設が支障となり平成22年度中に移転する必要が生じた。平成21年度は児童遊園の用地取得・造成・整備及び地区会館の造成・実施設計等を予定していたが、児童遊園用地の取得が22年度の見込みになったため造成・整備も22年度に変更した。</p>
2 事業の成果	<p>嶋地区会館整備事業  ・地区会館用地造成工事(A=500㎡) 4,449千円  ・地区会館建築実施設計委託 1,583千円  ・水道引込工事 1,235千円</p>
3 今後の課題・方向性	<p>平成22年度事業  ・嶋児童遊園整備  児童遊園用地購入、造成、フェンス・遊具設置  ・嶋地区会館建築  ・既存建物等の解体撤去</p> <p>※その他財源は諸収入 移転補償費</p>

人5	項目名	西品治児童遊園整備事業費
----	-----	--------------

主要な施策 (ページ)	環境改善事業費 (P31)
----------------	---------------

所属名	人権政策監 人権推進課
-----	----------------

年度	H21
----	-----

### 決算の概要

会計名	一般会計
款	民生費
項	同和対策費
目	同和対策事業費

(単位:千円)

当初予算額A	26,022
--------	--------

補正予算額B	△5,359
--------	--------

最終予算額A+B	20,663
----------	--------

本年度決算額	19,972
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	18,900
	その他	0
	一般財源	1,072
計		19,972

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

#### 1 事業の概要

平成20年度に西品治児童館を隣接する児童遊園に建設し、旧児童館を解体し跡地を児童遊園として整備した。

#### 2 事業の成果

・児童遊園整備設計委託	1,313千円
・児童遊園造成(A=750㎡)、遊具移設及びフェンス・防球ネット設置	12,702千円
・旧児童館・物置解体及び駐輪場移設工事	5,957千円

#### 3 今後の課題・方向性

今後も遊具等の維持管理をすることにより、児童の健全な育成に寄与していきたい。

人6	項目名	「女性なんでも相談デー」事業費
----	-----	-----------------

主要な施策 (ページ)	男女共同参画推進費 (P25)
----------------	-----------------

所属名	人権政策監 男女共同参画課
-----	------------------

年度	H21
----	-----

### 決算の概要

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

当初予算額A	1,186
--------	-------

補正予算額B	0
--------	---

最終予算額A+B	1,186
----------	-------

本年度決算額	1,166
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	1,166
計		1,166

(参考)

前年度決算額	1,176
--------	-------

#### 1 事業の概要

##### (1) 経過及び背景

本市の男女共同参画社会の実現を阻害する、女性の人権の侵害等に対応するため、女性を対象とした「女性なんでも相談」を平成12年度から実施している。

##### (2) 目的及び効果

女性が抱える人権侵害・育児・人間関係など様々な悩みを解消し、あらゆる場面に女性が積極的に参画することにより男女共同参画社会の実現を図る。

##### (3) 内容

- ①法律相談 弁護士による法律相談、偶数月 2回/月、奇数月 3回/月  
(男女共同参画センター)
- ②一般相談 一般相談員による相談 2回/月  
(男女共同参画センター、人権交流プラザ)

#### 2 事業の成果 (相談件数の実績)

平成19年度	155件
20年度	121件
21年度	146件

#### 3 今後の課題・方向性

今後も継続実施していく。

人7	項目名	男女共同参画に関する意識調査事業費	
主要な施策 (ページ)	男女共同参画推進費 (P25)		所属名 人権政策監 男女共同参画課
年度	H21		
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	企画費		
(単位:千円)			
当初予算額A	2,280		
補正予算額B	0		
最終予算額A+B	2,280		
本年度決算額	1,977		
区分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,977	
	計	1,977	
(参考)	前年度決算額 0		

<b>決算の概要</b>	
1	事業の概要
(1)	目的 ・市民の男女共同参画に関する意識を把握し、男女共同参画施策の課題、効果等を検証し、今後の施策及び次期「男女共同参画プラン」の資料とする。 ・前回の調査(平成16年度実施)と比較し、その間の意識の推移と現在の状況をみる。
(2)	内容 ①調査対象 市民(20歳以上)2,000人(男女1,000人ずつ) 企業(従業員10人以上)500社 ②調査方法 郵送配布、郵送回収
2	事業の成果 アンケート回収結果 市民:回収数1,105人 回収率55.25% 企業:回収数267社 回収率53.4% 報告書300部、概要版1,000部作成
3	今後の課題・方向性 今後、調査結果を踏まえ「第2次男女共同参画かがやきプラン」を策定する。

人8	項目名	HOTトライアングル男女共同参画フェスタ事業費	
主要な施策 (ページ)	男女共同参画推進費 (P25)		所属名 人権政策監 男女共同参画課
年度	H21		
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	企画費		
(単位:千円)			
当初予算額A	980		
補正予算額B	0		
最終予算額A+B	980		
本年度決算額	980		
区分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	980	
	計	980	
(参考)	前年度決算額 0		

<b>決算の概要</b>	
1	事業の概要
(1)	経過及び背景 HOTトライアングル女性団体交流として、19年度岡山市、20年度姫路市と交流した。 21年度は例年実施している「女と男とのハーモニーフェスタ」をHOTトライアングル女性団体交流を併せ、充実して実施した。
(2)	目的及び効果 ①女性の積極的な社会参画意識の高揚と男女共同参画に関する市民の意識啓発を図る。 ②HOTトライアングルの趣旨を踏まえ、姫路、岡山、鳥取3市の男女共同参画登録団体が情報交換と交流を深めながら男女共同参画社会の実現を目指す。
(3)	内容 ①日時:平成21年10月3日(土) ②場所:とりぎん文化会館ほか ③事業内容 ◆フェスタ ・講演「男女ともに輝く人生を」 講師:東海林のり子さん ・ステージ発表 3市の活動報告 ・ワークショップ 参加団体による活動展示、即売、環境ワークショップなど ◆HOTトライアングル交流会 ・意見交換、交流
2	事業の成果 参加者 フェスタ 500人 HOTトライアングル交流会 79人
3	今後の課題・方向性 「HOTトライアングル男女共同参画フェスタ」は21年度限りの事業である。

人9	項目名	女性コミュニティ活動推進助成事業費
----	-----	-------------------

主要な施策 (ページ)	男女共同参画推進費 (P 2 5)
----------------	-------------------

所 属 名	人権政策監 男女共同参画課
-------	------------------

年度	H21
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

当初予算額A	600
--------	-----

補正予算額B	0
--------	---

最終予算額A+B	600
----------	-----

本年度決算額	258
--------	-----

区 分		決算額
財 源 内 訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	258
計		258

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

### 決算の概要

#### 1 事業の概要

##### (1) 目的及び効果

女性の主体的なコミュニティ活動を支援することにより、女性リーダー、団体の育成・強化が図られ、「まちづくり協議会」への女性の参画が推進され、地域における男女共同参画によるまちづくりの推進が図られる。

##### (2) 内容

- ①補助対象事業 地区公民館の設置区域の女性団体が連携し、主体となって実施する地域コミュニティの推進につながる住民の多数が参加する活動、事業
- ②補助対象者 地区公民館の設置区域を単位とした女性団体
- ③補助金額 上限3万円(補助率3/4)

#### 2 事業の成果

実績 9地区

#### 3 今後の課題・方向性

事業の周知を図り、継続実施していく。